

提案提出順	提案者属性	提案概要(事務局による要約)			類型												
		重点的に研究開発に取り組むべき分野	研究成果をイノベーション創生に繋げる手法	パイロットプロジェクト	重点的に取り組む分野				手法								
					ネットワーク	利活用	情報処理	新分野	研究開発	実証実験	環境の整備	人材育成	制度・特区要望	新たな手法			
1	団体	収集した多様な情報からアルゴリズムに基づき戦略的な判断支援や資材調達・製作・施工・運用までも実行するシステム	左記システムの実現	イノベーション創出委員会で検討を期待				○	○								
2	大学	-	旧国研や旧公共企業体の研究所のオープンイノベーションと保有特許/技術の適切な開示 総合ビジネスプロデュース制の本格導入	-													○
4	個人	日本語対多国語の完成度の高い音声同時通訳及び完成度の高い文章翻訳	幅広い学問研究とデータ処理技術、機器開発等の協業、及び機器への搭載	多数外国語関連大学での実証、相手国の日本語コースでの実証、一定ルール下での学会等での試行、アニメ・映画での試行の順で実施					○	○							
5	個人	ネットワーク上の各種オブジェクト(デバイス、知識、サービスなど)を自動的に組み合わせるための知識情報を、特許情報の中の請求項から生成して活用する。	政府調達が知的財産権侵害とならないようにする。これを徹底すべく、調達案件ごとに知的財産権者又はライセンスから調達されていることを確認し、公開する。	-					○								○
6	個人	超高速ネットワーク上に配置されたコンピュータのパーツを任意に組み合わせ可能とするハードウェアクラウドの実現、及び特定の機能に特化したクラウドを組み合わせる記述言語の開発	国の研究機関で開発を進めるとともに、ノウハウを持つ民間との連携	必要な技術開発と、実証						○	○	○					
7	個人	電子書籍のビジネスモデル	クラウド型の電子書籍流通システムの開発	電子書籍の流通プログラム。課金モデルを、ダウンロード型ではなく、時間従量制とする。					○			○					
8	企業	システムの物理的な構成を意識しない、パッチャルな環境下でのデータセキュリティの安全性の保証	-	-	○												
8.1	企業	CSS3/EPUB3の縦書き関連仕様の洗練・早期確立、HTML5やCSS3をベースとしたインタラクティブで表現性豊かなリッチコンテンツを制作・流通させるためのプラットフォームの確立	-	-					○								
8.2	企業	-	柔軟な発想が期待できる人材の活用と将来のイノベータ人材の養成	-													○
8.3	企業	-	-	高齢者サービスの産業創出を容易にする街づくりプロジェクト								○					
9	大学	スマートグリッドの系統安定や、スマートモビリティの自動運転制御に利用しうる、低遅延の情報通信網	ルータベンダ、情報通信インフラ企業、その他のインフラ企業と大学による共同研究開発コンソーシアムの立ち上げ。さらに、責任のある運営と確固たる目標、結束力を産む資金、自治体を取り込んだ地域実証等の道筋の明確化	スマートインフラを支える、タイミング・ミッションクリティカルサービス対応オープンネットワークアーキテクチャの構築と、その地域実証	○					○	○						

23	企業	家庭や小規模事業所に20Gbpsのネットワークを引くことを可能とする、端末技術、周波数有効利用技術、基幹回線技術	想像力豊かなクリエイターや団体が、自由に、双方向で、「魅力開発」を実証実験できる場を、元々そのような人材や文化がある場所に設置	開発された技術を実験的に導入し、アプリケーション事業者やクリエイターが自由に使える生活環境及び業務環境を提供	○	○	○			○	○	○						○	
24	大学	ワイヤレスネットワークのブロードバンド化とそれを収容する光アクセスネットワークの融合による、経済的で多様なサービスを効率的に提供可能なアクセスネットワーク	研究開発の初期段階から、グローバル化に向けた海外との連携を進め、研究開発の国際標準化を図る。実用化に向けて、テストベッド構築によるオープンイノベーションを図る	オープンなテストベッドを構築し、安全・安心な社会を実現する先進的ソーシャルサービスを創出するパイロットプロジェクト	○					○	○								
25	企業	超高齢社会において、生きがいの形成、ヘルスケア、生活の支援・向上を実現するための、ヒューマンインターフェイス技術、M2Mネットワーク技術、ビッグデータ技術、ライフログ技術など	多様な分野における多くの機関・企業が連携してイノベーション創出に取り組めるよう、ビジネスプロデューサーへの責任と権限、資金の提供。また、研究者、開発技術者、セールスエンジニアがチームを組めるよう、技術力のある企業と販売力のある企業による合併会社立ち上げ	超高齢化に対応する高度ICT社会実現のための研究開発と社会実証、少子化対策としての即効性の高い若年層の子育て支援のためのICT技術、ビッグデータと対話型ロボットを利用した英語学習用eラーニングシステム、近接型複合無線システムによる大容量M2M通信ネットワーク基盤の構築	○	○				○	○								
26	大学	クラウドと連携した次世代光ネットワーク	産学連携による仮想研究所の設立(定期的スタートアップとクロージングを繰り返す仕組み)	—	○					○									○
26.1	大学	高度エネルギー制御を実現する次世代電力基盤	クラウドと連携させた新しいプロジェクト	HEMSを全体で制御するIPベースのネットワーク整備						○									
26.2	大学	クラウド連携を行う次世代クラウドネットワーク	産学連携による仮想研究所の設立(定期的スタートアップとクロージングを繰り返す仕組み)	—	○					○									○
28	企業	気象の急変を察知するフェーズドアレイ気象レーダをはじめとした様々なセンサを統合し、解析、予測に用いるセンサフュージョン、及びこれらの共通基盤を活用した平常時(スマートタウン)と災害時(防災ICT)両面の高度化	我が国と海外の都市を選び、それぞれでモデルとなるシステムを実験的に導入し、ショーケースとして有効性を発信	フェーズドアレイ気象レーダなど世界トップレベルの気象観測測器が設置されている近畿地方において、社会活動の効率化と防災を目的とした実証実験を実施						○									○
29	個人	異なるクラウドを、ユーザーが接続・活用可能とする「インタークラウド基盤」	クラウドのベンダーロックインを開放	クラウド連携に必要な技術、セキュリティ及びクラウド連携の有効性を実証する実環境での実証実験。また、インタークラウド基盤のプロトタイプの開発及びプロトタイプを用いた実証実験。	○						○	○							
30	団体	VHF帯、UHF対、SHF帯の飛躍的な周波数利用効率向上	新規の独創的な発想を求める研究開発スキームとして、萌芽的研究、基礎研究、応用研究の3段階に分け、ステージゲート的に取り組み	次々世代携帯電話、次々世代無線LAN、スーパーハイビジョンの地上放送を実現する画期的な周波数利用効率向上に向けた研究開発	○						○								○
31	団体	五感情報技術	先行的な実用化として、ゲームや体験シナターなどで可能な範囲で事業化。大学等に開発の中心となる組織を設置し、地域の開発活動の情報共有を含め、全国で研究を促進	博物館、テーマパークなどに体験可能なプロトタイプを常設的に設置						○									○
32	個人	沿岸漁業、近海漁業に用いられる小型船舶における、ICTの活用容易化	小型端末による船舶向けの「海図・位置情報」「気象・海象情報」「卸売市場情報」などの提供	東北復興を目的として、沿岸・近海漁業の盛んな地域でのパイロット展開						○									
33	団体	光通信のポテンシャルを賢く使いこなす「スマートフォニックネットワーク」を実現するネットワークプロセッサ技術	—	—	○						○								

34	団体	革新的な三次元映像技術	オールジャパン、メイドインジャパンをテーマに掲げた、市場ニーズに基づく体制における推進	高齢化する社会の中でも、新たな映像体験などの超臨場感コミュニケーションにより、活力ある生活が提供されるメディアサービスの研究開発及び特に東南アジア等にその関連産業を根付かせる国際的支援		○														
35	企業	複数種類のセンサーの組み合わせによる、構内(医療施設・介護施設など)でのスタッフ・利用者の、位置や状況把握技術	単一システムで複数課題を解決可能とすることによる費用対効果向上 実証実験の繰り返しによるノウハウ蓄積、システムの成熟	構内での状況把握技術にかかる継続的な実証実験	○	○				○								○	○	
35.1	企業	老年学分野の視点をもった「生活行動支援のICT活用」の研究	「製品開発」と「製品化」に加え、ニーズのためにどのような知識や技術を「融合」させるか、そして融合の成果がどうしたら市場に受け入れられるかを継続して実証	高齢者生活行動と生活ニーズ把握研究(研究開発)、生活ニーズ推定実証(実証実験)及びサービスエージェントビジネス実証(実証実験)		○				○	○								○	
35.2	企業	重層ネットワーク及び自治体メッシュネットワークによるセンシングネットワーク	センシングネットワークによる全国データ収集と当該データの民間開放	児童・高齢者の見守り、デマンドバス、地域エネルギー管理	○	○				○										
36	団体	悪環境化での音声認識、言い回しの差異を吸収できる高度言語処理技術	総合科学技術会議「社会還元プロジェクト」で成功した、実証実験の繰り返しによるニーズとシーズの確実な摺合せ	放送・ネット動画への字幕作成、遠隔会議のパイロット実験など				○		○	○								○	
37	企業群	ITSを活用したスマートモビリティ社会の実現	省庁横断的なモデル地区等による事業化を前提としたパイロット事業の実施	車車間、路車間通信の大規模実証及び歩車間通信、レーダーセンシングの研究開発	○	○				○	○								○	○
38	団体	ビッグデータの利活用を可能とするプラットフォーム技術	プロジェクト終了後の事業化を前提としたプロジェクト実施。 政府主導によるデータ提供を求める場の創設	ビッグデータと情報通信技術を結合した安心・安全社会プラットフォーム		○				○	○								○	
39	団体	聴覚障害者や言語障害者が音声通信を円滑に行うための、音声と視覚的手段とを相互変換する技術	音声と視覚的手段との情報通信リレーの実現による、聴覚障害者等の音声通信ネットワークへの参加可能化	情報通信リレーサービスの社会導入(全国共通アクセス番号や、通信以外の用途における利用など)		○				○	○								○	
40	大学	在宅医療情報の継続的収集と、集約・要約した情報の医師への提供	患者会や介護業者とのネットワーク・ICTリテラシー教育を通じた、真摯なフィードバックが期待できるアーリーアダプターを確保した上での開発	ICTを社会インフラとして実装することによる、在宅、介護、回復期病院、急性期病院が飛躍的な情報交換を行う社会実証実験		○				○									○	
41	企業	ビッグデータを用いた研究開発。特に圧倒的多数の日本人を対象としたヒトゲノムシーケンス	大規模解析を行う専門家や、センシティブ情報を扱うに際しての法律家などを含めた、幅広い組織・人材を結集したタスクフォースチームによる、ヒトゲノム情報のプラットフォーム化及び公表	日本人1000万人を対象としたヒトゲノムシーケンスの実施						○	○	○	○	○					○	○
42	企業	異種データ、異なる組織の保有するデータの統合・分析を可能とする、パーソナル情報管理に必要なデータ匿名化技術	「ビジネスプラン検討→研究開発・標準化、制度設計→パイロット実証」をフェーズごとのステージート審査を行いつつも、一気通貫で実施	情報の横断的活用による交通情報サービス						○									○	
43	企業	再生医療(テラーメイド医療)の産業化	ICTを活用した再生医療の研究現場のニーズと中小企業のものづくりのシーズを繋げる「橋渡しの仕組み」	クラウドを利用したニーズとシーズのマッチングシステム(医師・研究者と中小企業間の「翻訳機能」「レコメンド機能」を含む)の構築		○							○						○	
44	企業	将来無線アクセス技術	産官学連携による実証実験など成果共有の場	ITUによる周波数帯域特定前の、候補帯域におけるフィールド実証実験	○								○							
45	企業	様式の特殊性のために電子化が手つかずの「死亡診断書・死亡届」の電子化(医師の診断、自治体の手続き、訃報等の電子化)	自治体クラウドとの連携実証	プロトタイプシステムによる実証		○							○							

